

小児科医のための

TAMシンポジウム

現状と今後の課題

Web開催
参加費無料

2022年

4月24日 日 14:00-15:30

14:00~14:30

「TAMの急性期管理について～重症例を中心に～」

九州大学病院 総合周産期母子医療センター 井上普介先生

「TAM診療における新生児科医の役割 ～TAMの告知を考える～」

京都大学医学部附属病院 総合周産期母子医療センター 友滝清一先生

14:30~15:30

「TAM/ML-DSの遺伝学的異常」

弘前大学医学部附属病院 小児科 照井君典先生

「TAM/ML-DSの細胞マーカー診断」

国立成育医療研究センター 小児がんセンター 出口隆生先生

「TAM-10の臨床研究の成果から考える今後のTAMの診療について」

群馬大学医学部附属病院 小児科 大和玄季先生

「TAM/ML-DS診療の現状と課題 ～TAM-18について～」

名古屋大学医学部附属病院 小児科 村松秀城先生

参加登録
お問い合わせ

Zoom ウェビナー参加登録は
こちらから

主催：JPLSG TAM委員会

京都大学小児科 才田聡

saida.satoshi.6c@kyoto-u.ac.jp

